

7月、8月の猛暑に続き、9月も残暑がきびしいようです。  
ひき続き熱中症対策をお願いします。

適度な室温  
経口補水液などでの水分補給  
などを心がけましょう！！



石本耕治

小児科医歴 47年  
「いつもやさしく丁寧な診療」がモットー!!

現在流行している病気

- ◎ アデノウイルス感染症
- ◎ ウィルス性胃腸炎(嘔吐、下痢症)



咽頭結膜熱(プール熱)

39~40℃の高熱が4~5日続き、のどの痛みが強く、目も赤くなります。さらに頭痛、はき気、腹痛、下痢を伴うこともあります。アデノウイルスが原因です。夏にプールを介して学童のあいだに流行するので「プール熱」の名がありますが、プールに入らなくてもうつります。夏以外にもみられます。

治療：熱やのどの痛みをおさえる薬を処方します。

家庭で気をつけること

- ①高い熱：何日も高熱が続くので不安になるでしょうが、解熱薬を使いすぎないようにしましょう。
- ②食べ物：のどは痛いし熱も高いので、食欲がないのはしかたがありませんね。プリンやゼリー、アイスクリーム、冷めたおじや、とうふ、冷めたグラタンなどはいかが？
- ③水分：水分は十分に飲ませてください。麦茶やイオン飲料(アクアライト)、牛乳、みそ汁、冷めたスープなどがよいでしょう。
- ④入浴：高い熱があるときや元気がないとき以外は、かまいません。
- ⑤タオル：共用は避けましょう。

こんなときはもう一度診察を

- ①のどの痛みが強く水分をあまり飲まないとき
- ②高い熱が3日以上続くとき
- ③元気がなくぐったりしているとき

保育園・学校

熱が下がってのどの痛みがなくなつてから2日間はやすませましょう。

9月の乳幼児健診は、

18日(火) 14:00 ~ 15:00 に行います。  
母子手帳をご持参ください。  
健診料 ¥1,800 別途料金になります。



3/1よりアレルギーの検査は、下記の時間といたします。

- 第一火曜日 (15時 ~ 16時)
- 第二火曜日 (15時30分 ~ 16時)
- 第三火曜日 (15時 ~ 16時)

ご希望の方は前日までの予約が必要です。

当日の予約は受け付けておりません。

\*先生の都合により直前に時間を変更することがあります、ご了承ください。

風しん流行中

テレビなどでも報道されていますが、首都圏を中心に風しんが流行しています。

福岡でも患者さんがおられ、注意が必要です。

予防接種など、ご質問がありましたら、ご相談下さい。

午後からの診療時間変更の日

9 / 5 (水)、12(水)

看護学校講義、川崎小学校就学時健診のため  
先生不在となり、午後の診療は3時からとなります。

いしもと先生の 9月の夜間小児救急当番日

9 / 10 (月)

場所：公立八女総合病院

時間：午後7時~午後10時